

ワークいきいきライフいきいき “Wi-Liプラン”特集④

少子高齢化が急速に進み、育児・介護などに関連する課題は今や誰にでも生じる可能性があります。それぞれの家庭の事情に関係なく、仕事でも家庭でもいきいきと活躍し続けるためには、**当事者だけでなく豊田自動織機で働く全員が意識と働き方を変えることがとても大切です。**

労働組合は「意識変革・働き方改革」を重要な取り組みと位置付け、「ワークいきいきライフいきいき“Wi-Liプラン”」と命名して、みなさんと一緒になって取り組みをスタートすることにしました。ユニオンニュースでは取り組みの背景をシリーズでお伝えします。前回号(No.49)では「育児と仕事を両立している女性の思い」についてお伝えしました。

(前回のおさらい)

両立支援制度が整っていても、職場に使いづらい雰囲気があっては意味がないわ。

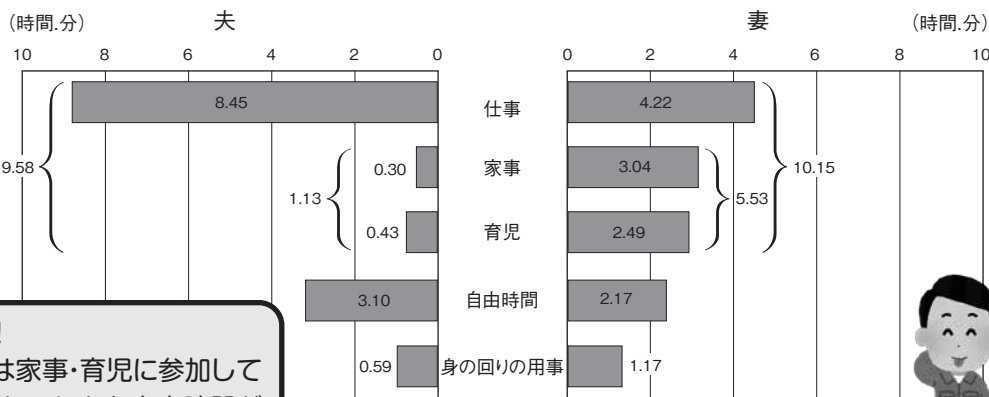
- 両立支援制度を気兼ねなく使える職場の理解と雰囲気 はとても大切。もっと言えば、
- 両立支援制度を男性も使っている職場 であれば言うことなしね。



日本ではイクメンという言葉がはやったけれど…、 日本の男性は育児や家事にどれくらい参加しているの？

まずは男女の差を比べてみましょう

図表. 主な行動の種類別生活時間(平成18年)一週全体、末子が3歳未満の共働き世帯の夫・妻
出典:総務省統計局 夫と妻の仕事、家事・育児、自由時間の状況



え~!!
男性は家事・育児に参加して
いなくて、しかも自由時間が
長い!?

海外との比較データもあるわ。6歳未満の子を持つ**夫の家事・育児時間は**北欧諸国はもちろん、**アメリカやドイツと比べても1/3以下**。男性の仕事と家庭の両立はまだだね。**男性が家事・育児に参加するほど、第2子の出生割合が高い**ことも分かっているの。**少子化対策は女性の問題だけではない**ということが良くわかるでしょう?

でも、どうすればいいんだろう?
明日から突然「残業はできません」
とも言えないし…。正直、今まで
全く興味がなかったから、**会社の
制度だってよく知らないし…。**

会社の両立支援制度を知らない男性は多
いと思います。仮に知っていても利用した
ことがない人が大半ではないでしょうか?
(編集人も記事と実生活とのギャップに苦しみながら、
このシリーズを連載しているみたいですよ)

まずは**みんなが会社の両立支援の
制度を知るところから始めましょうか。**

次号では、育児・介護に関する会社の支援制度をお伝えします